資料NO. 1

長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実績

平成17年度

事 業 名	事業額	事業目的・内容
集落防災計画策定事業	1,750,000円	中越大震災では地域コミュニティの
		大切さが改めて見直されている。本事
		業により地域コミュニティの基礎単位
		である集落の防災体制を整備し災害に
		強い小国地域づくりを進める。

平成18年度

平成18年度		
事 業 名	事業額	事業目的・内容
おぐに地域フラワーパ	453, 255円	集落内の空き地等を利用し、花壇作
ーク助成事業	ľ	りを行う。花壇の箇所数・面積・レイ
		アウト・花の種類などは自由とし、300
		本以上の花の植栽を事業の対象とす
		る。
高齢者介護予防対策事	743,476円	介護予防の重要性が増した中高年者
業		に対し、効果的な運動の機会を提供す
		ることにより。健康づくり・介護予防
		の意識向上を図り、元気高齢者を増や
		し健康寿命を延ばす。また、リーダー
		となる運動指導者と共に、地域での自
,		主活動を支援し活性化を図ることで、
		いつまでも元気で自立した生活をする
		ことを目的とする。
長岡市おぐに森林公園	984,624円	検討委員会を設置し、森林公園にあ
林間再生計画作成事業		る林間を再生し、手入れされた緑の森
		づくりのための計画づくりと、そのた
		めに必要な試験的な活動を専門的にす
		ることを目的とする。
` !	·	

平成19年度

事 業 名	事 業 額	事業目的・内容
法末神楽舞等文化財記	2, 289, 659円	地域に密着してきた伝統芸能を見直
録保存伝承事業		し、後世に語り継ぐため、継承がいっ
		そう困難になる前に映像として保存
		し、伝承するための方策を模索する。

平成20年度

事 業 名	事業額	事業目的・内容
森林公園芝生植栽・山	1, 411, 520円	おぐに森林公園第一林間広場は、公
野草園拡充事業		園開園当事は芝生広場であったが、現
		在は芝が消失してしまっている。安全
		な芝生広場を甦らせるとともに、山野
	 	草園の整備をすすめ、森林公園の魅力
		を高めて誘客を図る。
「もっと知りたい」事	500,844円	大河ドラマの放送を期に、地域の歴
業・実頼編		史に目を向ける歴史講演会及び歴史シ
		ンポジウムを開催することで、地域を
		理解し、愛する心を育み、新市一体感
		醸成に寄与する。

平成21年度

事 業 名	事業	額	事業目的・内容
小国芸術村特別展	368,	235円	無形文化財「小国紙」発祥の地、山
「紙漉き」体験・交流			野田地区において、紙漉き実演や体験
事業			教室の実施による特別展を開催し、地
			元小学生との体験交流から地域芸術文
			化の発展と振興を図る。
森林公園芝生植栽・遊	1, 396,	0,55円	平成20年度の継続事業として実
歩道魅力づくり(案内			施。あわせて「天地人」ゆかりの小国
看板設置)事業			城跡までの遊歩道に案内看板を設置
			し、おぐに森林公園の魅力を高め誘客
			を図る。

平成21年度

事業名	事 業 額	事業目的・内容
法末野営場里山づくり	323,044円	地元中学校が実施する地域貢献活動
体験事業		の協力を得て、法末野営体験広場の遊
		歩道整備や芝植え管理、果樹の植樹な
		ど自然体験学習環境整備を行い利用者
		の増加を図る。
		また、地元の方からの聞き取りによ
		る手作り図鑑の作成など地域住民との
		交流や里山づくりによる地域の魅力再
		認識を促す。

平成22年度

事 業 名	事業	額	事業目的・内容
小国芸術村特別展	486,	360円	無形文化財「小国紙」発祥の地、山
「衣人紙舞台」事業		İ	野田地区において、和紙と古紙を融合
			させた展示会や催しによる特別展を行
			うもの。地方から都市への地域文化の
			情報発信及び都市交流を行うととも
			に、小国文化の魅力を高める。
小国の魅力発信事業	1, 543,	500円	小国地域専用の WEB サイトを開設
			し、きめ細かい観光情報や文化的行事
			等を発信することにより、小国地域の
			魅力を世界に発信する。
			住民主体の地域情報発信事業として、
			2ヵ年事業の初年度として取組む。

平成23年度

「紙の使い手」小川原 めぐみ作品展事業 ちせた展示会や催しによる特別展を行うもの。地方から都市への地域文化の 情報発信及び都市交流を行うととも に、小国文化の魅力を高める。紙工芸 作家小川原氏が、屛風、灯り、コラー ジュ、額、軸などに仕立てた作品を展 示。併せて小国地域3小学校を小川原 氏が巡り、小国手すき和紙を使った作 品作りの特別授業を行い、児童に自分 の手で作ることの楽しさや地元小国紙 をより身近に感じる感性を育む。	平成23年度			
野田地区において、和紙と古紙を融合させた展示会や催しによる特別展を行うもの。地方から都市への地域文化の情報発信及び都市交流を行うとともに、小国文化の魅力を高める。紙工芸作家小川原氏が、屏風、灯り、コラージュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594、300円 「あり を発信するため、拡充コンテンツの整備を発信するとのが、拡充コンテンツの整備を指令方。※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続等として取組む。※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。が自動地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持している、方の大田を考えるといる。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	事 業 名	事 業	額	事業目的・内容
おぐみ作品展事業 させた展示会や催しによる特別展を行うもの。地方から都市への地域文化の情報発信及び都市交流を行うとともに、小国文化の魅力を高める。紙工芸作家小川原氏が、屏風、灯り、コラージュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594、300円 小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として移行するため継続事業としてお行するため継続事業としているに対していいがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を発度の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 ・※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 ・※24年度以降の運営については「小国観光協会とっていがんかい」が行う。 ・※24年度以降の運営については「小国観光協会とっていがんかい」が行う。で表えるか、流行されまでの医療や維持していくことが大きな課題となっている。地域を負分科会提案 ・※分科会協議案件について事業化。 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	小国芸術村特別展	559,	485円	無形文化財「小国紙」発祥の地、山
うもの。地方から都市への地域文化の情報発信及び都市交流を行うとともに、小国文化の魅力を高める。紙工芸作家小川原氏が、屛風、灯り、コラージュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594,300円 小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 784,035円 を考えるシンポジウム 地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を発まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	「紙の使い手」小川原			野田地区において、和紙と古紙を融合
情報発信及び都市交流を行うとともに、小国文化の魅力を高める。紙工芸作家小川原氏が、屛風、灯り、コラージュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。※住民主体の地域情報発信事業として移行するための地域非異として移行するため地域を当らいては「小国観光協会よっていがんかい」が行う。、※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。一、国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	めぐみ作品展事業			させた展示会や催しによる特別展を行
に、小国文化の魅力を高める。紙工芸作家小川原氏が、屏風、灯り、コラージュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国地式きき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため熱統事業として取組む。※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 一、「本社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会				うもの。地方から都市への地域文化の
作家小川原氏が、屛風、灯り、コラージュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するためを調査として移行するためと続い事業として移行するためが事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 784,035円 で考えるシンポジウム で考えるシンポジウム 地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 784,035円 で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくとが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				情報発信及び都市交流を行うととも
ジュ、額、軸などに仕立てた作品を展示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国地域専用の WEB サイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として移行するため継続事業として移行するため継続事業として移行するため継続事業として移行するためといては「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 784.035円 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が急速に進行しているため、高齢化が急速に進行しているため、高齢化が急速に進行しているため、高齢化が急速に進行しているため、高齢化が急速に進行しているため、高齢化が急速に進行している。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				に、小国文化の魅力を高める。紙工芸
示。併せて小国地域3小学校を小川原氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				作家小川原氏が、屏風、灯り、コラー
氏が巡り、小国手すき和紙を使った作品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用の WEB サイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウム ・ 大田地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				ジュ、額、軸などに仕立てた作品を展
品作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用の WEB サイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウム 784,035円 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 784,035円 でするこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				示。併せて小国地域3小学校を小川原
の手で作ることの楽しさや地元小国紙をより身近に感じる感性を育む。 小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用のWEBサイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウム 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				氏が巡り、小国手すき和紙を使った作
大田の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用の WEB サイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 二れからの医療と福祉を考えるシンポジウム 小国地域では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				品作りの特別授業を行い、児童に自分
小国の魅力発信事業 594,300円 小国地域専用の WEB サイトを開設し、きめ細かい観光情報や文化的行事等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウムを考えるシンポジウムを考えるシンポジウムを考えるシンポジウムを表したが、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				の手で作ることの楽しさや地元小国紙
し、きめ細かい観光情報や文化的行事 等を発信することにより、小国地域の 魅力を世界に発信するため、拡充コン テンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として 移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小 国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 を考えるシンポジウム ・ いて事業化。 ・ では、人口の減少とともに 少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。地域 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				をより身近に感じる感性を育む。
等を発信することにより、小国地域の魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウム を考えるシンポジウム 地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	小国の魅力発信事業	594,	300円	小国地域専用の WEB サイトを開設
魅力を世界に発信するため、拡充コンテンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウム を考えるシンポジウム 地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 ア84、035円 では、人口の減少とともに少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				し、きめ細かい観光情報や文化的行事
テンツの整備を行う。 ※住民主体の地域情報発信事業として移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに 少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。地域 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				等を発信することにより、小国地域の
※住民主体の地域情報発信事業として 移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小 国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 を考えるシンポジウム ・小国地域では、人口の減少とともに 少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				魅力を世界に発信するため、拡充コン
移行するため継続事業として取組む。 ※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉を考えるシンポジウムを考えるシンポジウムを考えるシンポジウムを関係を使力を使力を変更に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや健康を守り、医療環境を維持していくことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				テンツの整備を行う。
※24年度以降の運営については「小国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに 少子高齢化が急速に進行しているた め、高齢化が進む中で地域の暮らしや 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。地域 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするた め、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				※住民主体の地域情報発信事業として
国観光協会よっていがんかい」が行う。 これからの医療と福祉 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに 少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや 地域委員分科会提案 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。地域 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				移行するため継続事業として取組む。
これからの医療と福祉 784,035円 小国地域では、人口の減少とともに 少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや 地域委員分科会提案 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。 地域 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				※24年度以降の運営については「小
少子高齢化が急速に進行しているため、高齢化が進む中で地域の暮らしや地域委員分科会提案 ※分科会協議案件について事業化。 におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				国観光協会よっていがんかい」が行う。
め、高齢化が進む中で地域の暮らしや 健康を守り、医療環境を維持していく ことが大きな課題となっている。地域 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	これからの医療と福祉	784,	035円	小国地域では、人口の減少とともに
地域委員分科会提案 ※分科会協議案件につ いて事業化。 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	を考えるシンポジウム			少子高齢化が急速に進行しているた
※分科会協議案件について事業化。ことが大きな課題となっている。地域におけるこれまでの医療や福祉環境の変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				め、高齢化が進む中で地域の暮らしや
いて事業化。 におけるこれまでの医療や福祉環境の 変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	地域委員分科会提案			健康を守り、医療環境を維持していく
変遷を踏まえ、小国地域が抱える医療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	※分科会協議案件につ			ことが大きな課題となっている。地域
療・福祉・保健の現状と課題を共有し、 今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ	いて事業化。			におけるこれまでの医療や福祉環境の
今後の方向性を考える機会とするため、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				変遷を踏まえ、小国地域が抱える医
め、広く地域住民の参加を募り地域医療等への理解を深めるためシンポジウ				療・福祉・保健の現状と課題を共有し、
療等への理解を深めるためシンポジウ				今後の方向性を考える機会とするた
				め、広く地域住民の参加を募り地域医
ムを開催。				療等への理解を深めるためシンポジウ
				ムを開催。

平成24年度事業予定(案)

市 坐 夕		发 石	事类日份 内皮
事業名	事業	額	事業目的・内容
小国芸術村企画展事業	960,	000円	無形文化財「小国紙」発祥の地、山
			野田地区において、和紙と古紙を融合
			させた展示会や催しによる特別展を行
			うもの。地方から都市への地域文化の
			情報発信及び都市交流を行うととも
			に、小国文化の魅力を高める。
高齢者元気支援事業	605,	000円	高齢化が進行している小国地域で住
			民と関係者が参加するワークショップ
			を企画、開催し、現状を自分たちの問
			題として捉え、多様な人との新たなつ
			ながりを築く場とする。また、いつまで
			も自立した生活ができるための筋力や
			認知症を予防するけんこつ体操教室
			の充実や、地域型介護予防デイサービ
			ス修了後の受け皿づくりを、「協働」の
			視点で取り組み高齢化しても元気な小
			国地域を目指す。
元気な小国を育てる事	465,	000円	食に関する講演会とウオーキング大
業			会を実施することで各自が食生活を振
			り返ると共に、体を動かすことの心地よ
			さを実感し運動を始める動機付けの機
			会としたい。また、体育功労者と優秀
			競技者賞の表彰を併せて行いスポー
			ツに取り組む幅広い世代へ向けた激
			励の場としたい。
			当日の参加者を増やすための工夫
			│ や次年度以降も事業を継続して実施
			するために、企画段階からアドバイザ
			一や他団体との意見交換を行う等役
			割分担を図りながら、健康づくりの気運
			を広めたい。
	L <u> </u>		